

総務文教委員会会議録

1. 開催年月日

平成26年 9月19日 開会 9時55分 閉会 11時23分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

西田久志	大鳴二郎	西村慎次郎	三宅文雄
藤原浩司	宮地俊則	森下金三	

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 副議長	上野安是
(2) 事務局職員	
事務局長	三宅道雄
主任	藤井隆史
	事務局次長 岡田光雄

6. 傍聴者

(1) 議員	0名
(2) 一般	0名
(3) 報道	0名

7. 発言の概要

委員長（西田久志君） ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

〈議長あいさつ〉

〈議会への提案について〉

〈回答案について協議〉

〈継続協議〉

〈所管事務調査について〉

委員長（西田久志君） 先般、9月3日と5日に現地調査しまして、小学校4校、中学校2校を訪問しましてアンケート調査について現場の声を聞きました。また、今回訪問しなかった学校にもアンケート調査をお願いし、市内全ての小・中学校に提出していただきました。なお、アンケート調査結果につきましては、委員の皆様に事前に配付させていただいております。今後提出いただきましたアンケート調査結果につきまして内容を取りまとめる必要があると思いますが、どういう方法で取りまとめをするかについてご協議をお願いしたいと思います。

委員の皆さん、ご意見を聞きます。

委員（藤原浩司君） 全部2読、3読とさせていただきました。大体おおよぎにして答えの一番同じところが重複しているというのがございました。いじめ問題に関しては、やはりデリケートな問題なので、各学校ともそれなりの回答しか答えが返ってないので、要は環境の整備等々、またICTの関係のところはきっと回答が出ておりますんで、それを多いところをまとめて、その多いところを重要課題というような形にする一方、一番かねてから懸念しております学力の向上であるとかいじめの問題であるとかというのは各学校とも違っておりますんで、それはそれとして皆さんで協議をしてより深く議論をした中での提案というふうな形にとっていくべきだと思います。とりあえずは、重複して回答があるところを重要課題として先に取り上げるべきかなと、そのように思いますが。

委員（三宅文雄君） ちょっとお聞きします。

この件を日程的に詰めるということなんでしょうか、それとも項目ごとにやるという。まず、日程的には大体いつごろをめどにされるとかということも話し合わなければいけないんじゃないかなと思うんですけど。

委員長（西田久志君） お手元へスケジュール表があるとは思いますけれど、検討につきましては、きょう9月から、そして課題の整理としますけど、それも含め、改善策の検討ということはことしいっぱい、12月までということが、その期間がそれに当たるのかなあというふうな思いがあるわけでございます。ほんで、そのことにつきまして、例えばグループ分けするとか各委員個人ですとかというようなこともあると思いますけれど、まずはたたき台的なことで、先ほど藤原委員が言われましたけど、重複してあるところを、これをこの

18 小・中学校のアンケートにつきましてそれを整理するというか、今はもうこの調査だけのことの結果だけでございますので、それをまとめるということが重要なことかなあというふうにも思っておるわけでございますが、期間的にはこの12月ということまで。

三宅委員、どうでしょうか。

委員（三宅文雄君）　　はい、わかりました。

それで、3ヵ月間でこのアンケート調査をまとめるということで理解すればよろしいんでしょうか。

委員長（西田久志君）　　はい。

委員（三宅文雄君）　　はい、わかりました。

となれば、月に1回ぐらい会合を持つとかというようなことでされるんでしょうか、それとももうおのれでのこのまとめるという意味なんでしょうか。

委員長（西田久志君）　　たちまちこの9月議会の中での10月10日ですかね、総務文教委員会がたちまちあります。その中で、所管事務調査ということで、そこで検討するわけですが、まとめるということが必要なんかなあという思いがあるわけです。最終的には、それをもって何を提言するか、何にまとめるかということをぶれないようにしなければいけないということの中で、学校によりましては、それは、先ほど学力についてはちょっと学校において特色があるんですけど、いじめ等につきましては本当ナイーブな面もあります、それぞれの余り詳しくはないという意見もございますし、その中でこの3つの大きな項目の中で、それをまとめていく中でその学校の意見を集約するというなことが必要なんかなあと思うんですけれども。

ただ、このやり方でございますが、どのようなふうにしてやっていくかなと。皆さん、藤原委員さん以外ほかに意見がそうなかったんで、検討していただければと思うんですけど。

委員（大鳴二郎君）　　今各学校でいろいろの意見がある中で、重複しとるんがたくさんある中でも、例えばエアコンつけてくれえということが非常に多い、またパソコンも各教室につけてくれえというんが多い、そういうことを通学路に関しても防犯カメラをしてくれえなどなどがありましたけれども、そういう多いようなことをちょっと上げてやってみたら、すいすいいくんじやないかなあということを感じはしますけれども。

委員（西村慎次郎君）　　進め方としては、藤原委員や大鳴副委員長が言われた形で私もいいたいかなと思ってます。小学校と中学校は分けてまとめたほうが、今度そういう出方は違うかなあというふうには思ってますんで、今いただいた資料的には学校単位になってるのを今度小・中学校別の質問単位にまとめていって、それでこの質問に対しては集約するところいう結果だねっていうまとめをして、その中からポイントとなる重要視されるような課題をマー

クしていって、それに対する対策をどう提案していくかっていうのを検討をことじゅうですかね、にしていけば、今、副委員長言われたような何らかキーワードが見えてくると思いますんで。それで、必要に応じて再ヒアリングっていうんですかね、再度聞かないといけないようなものもあるかもしれないんで、そこはまたそういう課題が出てくれば確認するという形で、もう少しポイントが見えてくるようなまとめをしてはどうかなと。

委員長（西田久志君） 小・中学校に分けて、そしてその質問項目別に分けていくということですね。

これをどういうふうに処理しようか。全員で、各個人でするというか、グループというても、7人おるですからあれですけど。

委員（藤原浩司君） それこそ各委員で、学校それこそ18ですから、全体で言えば18ですから、行ったんは、この間行ったのはもう3、3、3で6しか行ってないんですけど、18ですから、それを人数割して、グループならグループでもいいんですけど、個人個人で例えばどっからどの担当、何番から何番、何番から何番、それをだから各学校のぶにをこうやって全部もらってますからね、デジタルでもらってるんで、回答だけをカット・アンド・コピで張りかえると、問題の間へ入れていくと、全体が全部見えてくるんで、それをまた皆さんで重ねたものを協議していくと。それを足せば多分同じことだと思うんで、そういうふうにすると、今西村委員が言われたように、何らかのはけ口が見えることと思います。ただ、それをじゃから皆さんでせにやあいけんのをどういうふうに分けるかだけで。大まかに言いますと、だからここに今この間の学校訪問させてもらった6件を全部、僕はもうまとめとんですけど、そのまとめでもって新しくもらったものを全部照らし合わせると、文言違いますけど、大体の中の内容80%はぐらい合ってますんで、それをだからその資料を早目に今皆さん共有して持つことを一番にしとかにやあいけんのんで、そっから先はもう2ヶ月ぐらい余裕を持って、足らないところは、言えないところは、気を使って言えないところはそれなりに委員皆さんでデリケートな部分ですからほぜって、また提案できるような形をとっていくという形がええと。とりあえず今これをまとめるのを、この6件行ったものを皆さんで、各皆さんでもええですよ、各皆さんで6件まとめたものの照らし合わせながら残りのものを中学校と小学校と分けてやってみると、答えは見えます。僕はそういうふうにやりました。

委員（藤原浩司君） この訪問した6校についてまとめて、どうします、個々にしますか、それともグループでするか。

委員（藤原浩司君） 7人じゃろう。議長忙しいけえな。

委員長（西田久志君） 2、2、2で。

委員（藤原浩司君） じゃけえ、うん、そうじやな。2、2、2でやるか、もう個々にやるかですね。個々にやつたら、結局個々集めにやあいけんのですから、集めたらまたそれまとめてやあいけんのんで。

委員長（西田久志君） どうしましようか。今藤原委員のほうから2、2、2で、個々でという2通りの意見が出ましたけど、ほかに案がございましたら言っていただければ。

委員（三宅文雄君） それは、やっぱしあれでしょう、個々にやらんと。ちょっとグループでというたら、日程も合わにやあいけんし……。

委員（藤原浩司君） グループはグループで分けりやあえんですよ。何々小学校と何々中学校というような形で分けりやあえんですけど。

委員長（西田久志君） 全体が18校、最低でも5校、13校が見えないといけんということで、中学校と小学校はもちろん分けて、どこどこ小学校は誰々というわけにはいかんと思うんで、どうしましようかね、小学校と中学校。

委員（三宅文雄君） 先ほど西村委員が言われとったように、小学校と中学校は分けにやあいけんと思います。

委員長（西田久志君） 分けにやあいけん。

委員（藤原浩司君） コーディネーターさん、何かええ方法なんか。一番ええのはグラフに落とすのが一番えんじやけどな、グラフに。

委員（西村慎次郎君） 分担するとしたら、（1）の施設面を整備する担当、いじめとか、あと生活関係とか、それで小・中それぞれの状況を整理する。3つグループ分かれて、小・中はそれぞれ担当してもいいし、変えてもいいんですけど、ぐらいでいくほうが、個人でやると、先ほど言われたように、藤原委員が、それをまとめるというのがまたもう一回議必要になってくるので、当然分担しても、その後皆さんのお見を聞く場は要るんですけど、もう少しまとめやすいのかなと思いますんで、3グループに分けるんであれば、（1）から（3）ぐらいで分担したら、で全小中学校をいくと。

委員長（西田久志君） 要は、3グループに分けて、今回3つ柱ですかね、施設整備といじめと生活環境を例えば2、2、2という感じで分ける。どうでしょうか、皆さん。

〈異議なし〉

委員長（西田久志君） じゃあ、それではもうこちらからいいですか。施設整備、ほいでいじめ、生活環境でいいでしょうか。この3つのグループに分けるということで。

〈異議なし〉

委員長（西田久志君） それでは、そうさせていただきます。

それで、その分け方というのは、皆さんご理解できましたでしょうか。ええですか。わかりますか。

委員（西村慎次郎君） 個人的には、マトリックス表にして、縦に質問、横に学校を並べて、皆さんご回答あった内容と、あと埋めてます、非常に、それをもとに今度は質問ごとに各学校のを見てもらって集約したら、こういう学校側の意見だねっていうのをまとめとして整理してもらえると、その整理した内容をこの場でまた全体で議論すればいいのかなと。だから、各グループは……。

委員（大鳴二郎君） 何言ようかさっぱりわからんのんじや。

委員（森下金三君） 図に書いて説明してもらわなにやあわからへん。

委員（藤原浩司君） ちょっとあるんじやったら見せて。

委員（森下金三君） 何が何やら、何を言ようるんやらさっぱりわからん。

委員長（西田久志君） ぎょうさんあるん、それ資料。

委員（西村慎次郎君） 字の大きさが違うからあれなんですけど、中学校は6ページあるんですけど、縦に質問があって、それに対して中学校ごとの回答があります。

議会事務局次長（岡田光雄君） ボードで、もしせっかくでしたら……。

議会事務局長（三宅道雄君） ポートに張っても、そりやもうコピーしてみんなに……。

委員（藤原浩司君） コピーしたほうが早えわあ。

委員長（西田久志君） 先ほど今西村委員のほうから取りまとめた資料を提出していただきましたが、委員の皆さんのご意見をお聞きします。

委員（藤原浩司君） 休憩中にも言いましたが、西村委員のほうでこれを使わさせていただけるとご許可願えるんであれば、これをもとに進めていくべきだと思うし、よくまとまっています。委員長のほうで裁量よろしくお願ひいたします。

委員（三宅文雄君） 藤原委員の言われるとおりで、これを西村委員がよろしいですよと言われば、そうするべきだというふうに思います。

〈なし〉

委員長（西田久志君） ないようでございますので、西村委員、よろしいでしょうか。

委員（西村慎次郎君） はい、ぜひ使っていただいて、いいまとめをしていただければと

思います。

委員長（西田久志君） ありがとうございます。それでは、使わさせていただきます。

その頂いた資料という形で、これにつきまして、じゃあ先ほどのグループ分けということはもうなくしてということで。

それでは、まとめていただきました資料を見ていただきまして、次回の委員会で検討するということでどうでございましょうか。

委員（森下金三君） 申しわけねえけど、これえんじやけど、この字をちょっと大きゅうにこう……。

委員長（西田久志君） 大きくですか。

委員（森下金三君） 大きくしてもらえりやあ非常にありがたいんですが、ちょっと年齢差を感じるんじやけど、ちょっと難しい漢字やこはぐじゅぐじゅっとなって、全部まだ読んでないんじやけど、ざっと見ただけでもようわからんのん。

委員長（西田久志君） 西村委員、A3判、A4判の分けて、要するに字の大きさぐらいには難しいですか。

委員（西村慎次郎君） 印刷をどうするかだけなんで。

委員（森下金三君） 印刷でなあ。

委員（西村慎次郎君） 電子データを事務局へ送りますんで、あと印刷では皆さんに送つて頂いて。

委員（森下金三君） 何で言うかというと、例えば野上小学校からずうっとおりて、上から3番目にもともと小規模でというて、ちょっとそこら辺が僕は読めんのんじやけどなあ。へえじやけえ、拡大してもらやあ字がわかるんじやねえかと思うてこう言よん。せつかくええ資料をもうても、読むだけに難儀をするようなけえ。

委員長（西田久志君） 次長、データもらってしていただけますか。

委員（森下金三君） でも、できりやあ……。

議会事務局次長（岡田光雄君） 拡大するだけなら。

委員長（西田久志君） だけで結構です。だけでといいうんか……。

委員（藤原浩司君） ここA3じゃから、半分に割って大きゅうするしかないけえな。これ14升あるけえ、皆同じで……。

委員（森下金三君） 例えばこのままをコピーを拡大したんじやあ、字がそのまま写るけえ、読めん字が読めんままに大きゅうなるだけでなるような気がする。

委員（藤原浩司君） そうそう。

委員長（西田久志君） できます。

それじゃあ、よろしくお願ひいたします。

委員（藤原浩司君） 2枚に分けりやあええ。

委員（森下金三君） 2枚でも3枚でもええ。

委員（藤原浩司君） こうようになりやあええわけでしょ。こうようになりやあええわけでしょ。

委員（森下金三君） 君もしとるではないか。

委員（藤原浩司君） いやいや、じやけえこういうふうにすりやあええわけでしょう。

委員（森下金三君） そうそう。ええのをやっとるがな、遅う言わんと。

委員長（西田久志君） それでは、次回の委員会で具体的にどういうことを協議するかということでございますが、どうでしょうか、皆さん。

委員（三宅文雄君） 済いません。先ほどの言われた件の確認なんですけれども、私と西村委員と2人で一番最初の教育状況の……。

委員（森下金三君） ありやなし。

委員長（西田久志君） もうなしになった。もうなし。

委員（三宅文雄君） それはもうなしになったんですか。

委員（森下金三君） なじゅ。

委員長（西田久志君） その件については、もうこれで……。

委員（宮地俊則君） グループ分けの話。

委員長（西田久志君） グループ分け。

委員（藤原浩司君） もうグループ分けは必要ない。

委員（三宅文雄君） それを皆さんにお諮りしなくてもいいんですか。

委員長（西田久志君） それでは、諮りましょうか。

グループ分けの件につきましてはどうでしょうか、先ほど決めはしましたが。

委員（藤原浩司君） これだけの詳細な資料がありますんで、グループ分けでまとめる必要はないと思いますので、これをもとに各委員が目を通し、きちつとした回答を、それなりの個人的回答が出るような行いがよろしいかと思います。

〈なし〉

委員長（西田久志君） それでは、ないようでございますので、グループ分けの件につきましては白紙とさせていただいて、この資料をもとに検討していきたいと思います。よろしいでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（西田久志君） それでは、次回この件につきましてこの資料をもとに検討していきたいと思います。

それでは、次回の委員会を10月10日の総務文教委員会の会期中にさせていただきます、10日。

委員（藤原浩司君） 会期ですね。

委員長（西田久志君） 会期中でございますけど、一応10日ということにさせていただきたいと思います。

委員（藤原浩司君） 了解しました。

委員長（西田久志君） 定例会中の総務文教委員会で開催させていただきます。

以上で所管事務調査についてを終わります。

〈その他〉

〈なし〉

委員長（西田久志君） ないようでございますので、閉会に当たり、議長何かございましたらお願いいいたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（西田久志君） 以上で総務文教委員会を閉会いたします。

議会への提案について

回収場所	記入日	内 容
市役所 1階	7月15日	<p>わが家は自治会に入っています。一般新聞もとっています。“『広報いばら』を毎月郵送してもらえないか”とお願いしたら、“取りに来て下さい”と断られました。</p> <p>市外の広報も頼めば無料で送ってくれるところ自治体は多いです。「広報」ですから、せめて市内の家には届けてもらってもいいと思います。ご検討下さい。</p>

回答（案）

継続協議

回収場所	記入日	内 容
市役所 1階	8月20日	<p>さくら団地に住んでます。</p> <p>まだ分譲中の空き地の草刈をしていただけませんか？草が大きくなりすぎて、我が家敷地に入ってきたり、子供が怪我をします。</p> <p>とても大きくて、自分たちではなかなか抜けません。（市の敷地なので勝手にすることはダメですよね。）</p> <p>今、新しく土地を広げられてるみたいですが、売っていない土地もきちんと整備して頂けると有難いです。新しく購入される方は、整備されてない場所より、綺麗な方を買われますよね。</p>

回答（案）

継続協議